

Appendix



ゼロから学ぶ はじめてのWordPress 第3版

【特典②】

Shopifyでカート機能を追加しよう

01 ネットショップを開設しよう



お店に足を運べない人にもカフェの味を楽しんでもらえるように、ネットショップがあったら嬉しいのですが、WordPressでできますか？

ShopifyというECサイト制作サービスを使えば、WordPressに簡単にカート機能を実装して、ネットショップを開設することができるよ！



Shopifyとは

Shopifyとは、本格的なネットショップを簡単に作ることができるECサイト制作サービスです。Shopifyを利用すれば、ネットショップに必要なカート機能を簡単にWebサイトに実装できます。カート機能を実装することで、ユーザーが好きな商品を選択してネット上で購入ができるようになります。

カート機能を自分で実装するには難しい専門知識が必要になり、ユーザーの個人情報を取り扱うためセキュリティ面の対策も必須になります。

Shopifyを利用すれば、安全性や機能性が高いカート機能を低コストで簡単に導入でき、ネットショップ運営者もユーザーも安心して利用できるのでおすすめです。

Shopifyの導入方法

Shopifyを使ってネットショップを開設する方法は2通りあります。

Shopifyを使ってネットショップを開設する方法

① Shopifyで一からECサイトを開設する方法	Shopifyを利用して、一からECサイトを構築することができます。自分のWebサイトを持っておらず、新規でECサイトを作りたい人におすすめの方法です。
② 自分のWebサイトにShopifyの購入ボタンを実装する方法	Shopifyで「購入ボタン」を作成し、発行されたコードをWordPressに貼り付けることで、すでに持っているWebサイトを活用してネットショップを開設することができます。手持ちのWebサイトにカート機能を追加したい人におすすめの方法です。

今回は②の方法で、Webサイトにカート機能を実装します。

すでに自分のWebサイトを持っている場合は、①の一からECサイトを作って開設するよりも、②の持っているWebサイトを活用してカート機能を追加する形の方が、低コストのプランで簡単にネットショップをはじめることができます。

Shopifyの利用料

Shopifyを利用するには、2つの手数料がかかります。それぞれの内容を確認しましょう。

Shopify の利用にかかる費用

①Shopifyのサービス利用料 (月額制)



②各決済方法に準じた決済手数料
(取引ごとに発生)

① Shopifyのサービス利用料 (月額制)

Shopifyのサービスを利用するにあたり、月額でサービス利用料がかかります。4つのプランがあり、月額料金と特徴は次の表の通りです。

Shopify の料金プラン (2026 年 9 月現在)

プラン	月額	特徴	こんな人におすすめ
Basicプラン	3,650円 (年払いの場合)	・オンラインストア構築 ・無制限の商品登録 ・スタッフアカウント数 (2) ・レポート機能 - など	Shopifyでネットショップのページをはじめて作りたい人
Growプラン	10,100円 (年払いの場合)	・オンラインストア構築 ・無制限の商品登録 ・スタッフアカウント数 (5) ・レポート機能 - など	ネットショップで売上を維持できるようになり、利益を伸ばしたい人や、担当スタッフが増えてきた人
Advancedプラン	44,000円 (年払いの場合)	・オンラインストア構築 ・無制限の商品登録 ・スタッフアカウント数 (15) ・より高度なレポート機能 - など	大規模な売上有り、ショップ運営の効率化やより高いレベルのデータ分析をしたい人
Plusプラン	368,000円～	・Advancedのすべての機能 ・スタッフアカウント数無制限 ・カスタマイズ可能なチェックアウト ・B2B機能 - など	大規模・複雑なECビジネスを運営し、高度なカスタマイズやB2B販売など、より柔軟なストア運営をしたい企業

Shopifyでは3日間の無料体験ができるので (2026年9月時点)、まずは登録して、使い方や機能を試してみるのがおすすめです。実際に使ってみて、本格的にネットショップを運営したいと思ったら、有料プランへの切り替えを検討しましょう。

② 各決済方法に準じた決済手数料（取引毎に発生）

ユーザーが商品を購入する際に選択した決済方法（クレジットカード払いなど）の取引時に発生する決済手数料です。決済手数料は、Shopifyペイメントを利用する場合、購入価格の3%～5%程度かかります。購入時に利用できる決済方法は、管理者側で設定できます。

WordPressにカート機能を実装する手順

Shopifyのカート機能をWordPressに実装する手順は次の通りです。今回は3日間の無料のお試し期間を利用してスタートしましょう。

Shopify を利用したカート機能の実装手順



02 STEP 1. Shopifyに登録しよう



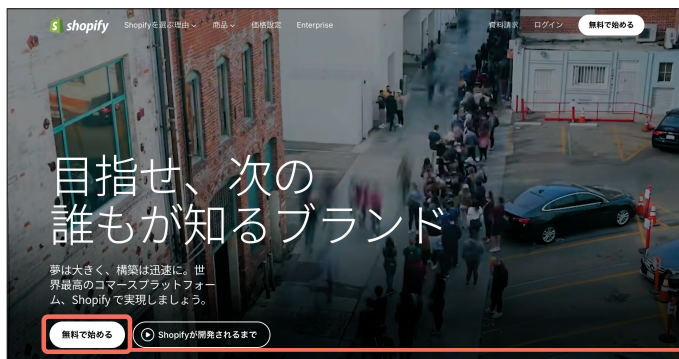
カート機能を実装する手順は、Shopifyの登録、購入ボタンの作成、WordPressへの実装の3ステップだよ。まずは、Shopifyでアカウントを作成しよう。

Shopifyは3日間の無料で使えるお試し期間があるんですね！ 無料期間で実際に使ってみて、ネットショップの導入を検討できるので助かります。



Shopifyのアカウントを作成しよう

まずはShopifyにアカウント登録をしていきましょう。Shopify (<https://www.shopify.com/jp>) にアクセスして公式サイトを開きます。



1 Shopify公式サイト「<https://www.shopify.com/jp>」へアクセスする

2 [無料で始める]をクリックする



3 登録するメールアドレスを入力して、[メールアドレスで続行]をクリックする

無料体験を開始

3日間の無料体験後、3か月間は月額¥150です。

メールアドレス

パスワードを作成

良好です。文字や記号を追加すると、さらに強力になります。

アカウントを作成

日本

4 パスワードを設定して、[アカウントを作成]をクリックする

ビジネスはここから始まる

本日 3日間無料

9月7日 ¥4,050 3か月間、月額¥150

常に いつでもキャンセル可能

ドメインオファーを含む +

スキップ

PayPal

または

カード番号

MM / YY

CVV

姓

名前

郵便番号

住所

国/地域

日本

¥150で登録

5 [スキップ]をクリックする

どのようなサポートをご希望ですか？

当てはまるものをすべて選択してください。選択内容に合わせて設定をカスタマイズします。

←

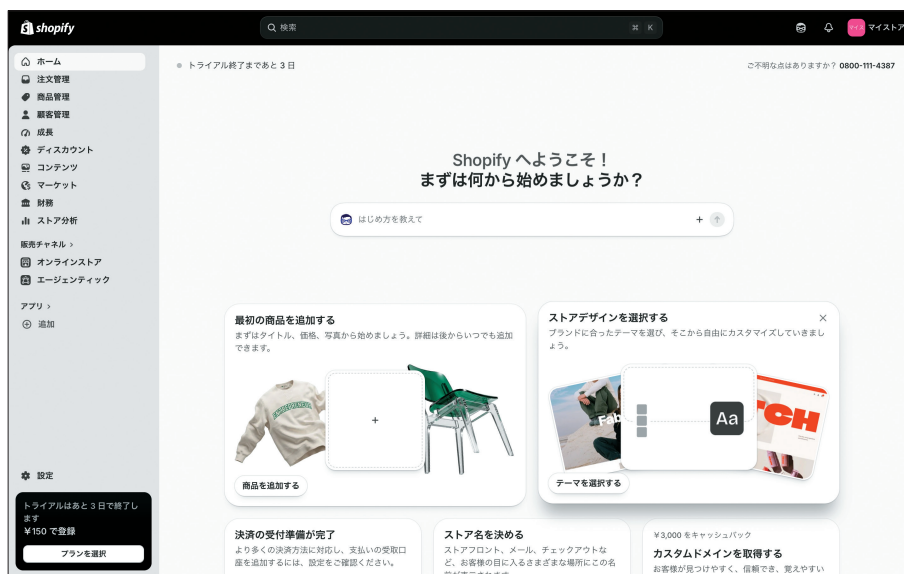
✓ オンラインで販売 + 実店舗で販売

+ ドロップシッピング + デジタル商品を販売

+ 既存のストアを移行

続ける

6 該当する項目を選択して[続ける]をクリックする



アカウント登録が完了し、管理画面が表示される

🔗 登録完了メールを確認しよう

Shopifyの登録が完了すると、登録したメールアドレスに、件名「メールアドレスを確認する」という登録したメールアドレスを確認するためのメールが届きます。そのメールを開き、メールアドレスの確認を完了させましょう。



1 [メールアドレスを確認]をクリックする

03 STEP 2. 購入ボタンを作成しよう



続いて、Shopifyの「購入ボタン」を作成しよう。商品を登録して、購入ボタンをサンプルサイトに合ったデザインに編集していくよ。

購入ボタンの作成の流れ

Shopifyの購入ボタンとは、すでに持っている自分のWebサイトやブログなどにコードを埋め込むだけで、カート機能を実装できる機能です。Shopifyの管理画面から、商品の登録やボタンのデザインなどを設定すると、購入ボタンを埋め込むためのコードが自動で生成されます。

購入ボタン作成の手順は、まず販売する商品の登録を行い、その登録した商品の購入ボタンの設定を行う流れになります。

購入ボタンを作成しよう

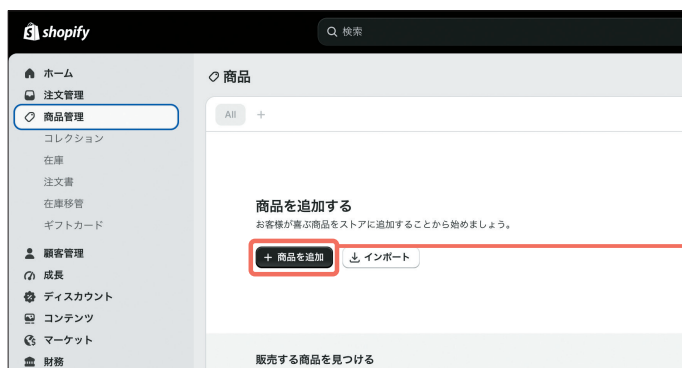
Shopifyアカウントの作成が完了したら、続いて購入ボタンを作成していきましょう。

1 商品を登録しよう

購入ボタンを作成するために、まずは商品を登録しましょう。Shopifyでは、販売する商品を1つずつ登録して販売管理を行います。「商品を追加」というページで、商品の名前や説明、価格などを設定することができます。



1 [商品管理]をクリックする



2 「商品を追加」をクリックする



3 「タイトル」に商品名、「説明」に商品の説明をテキストで入力する

4 商品の画像「os01.jpg」を設定する

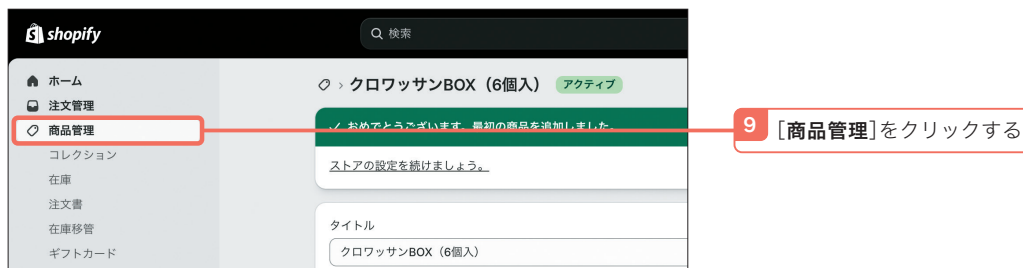
5 商品の価格を入力する

6 「在庫」をオフにする

7 「配送」をオフにする

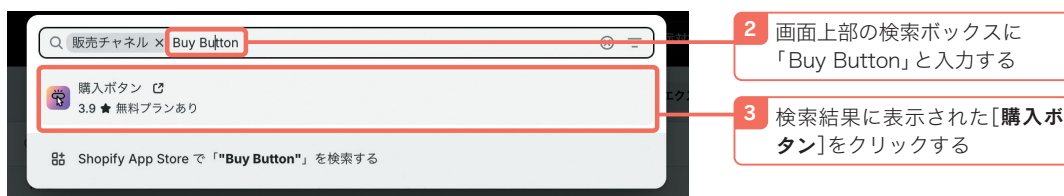
memo

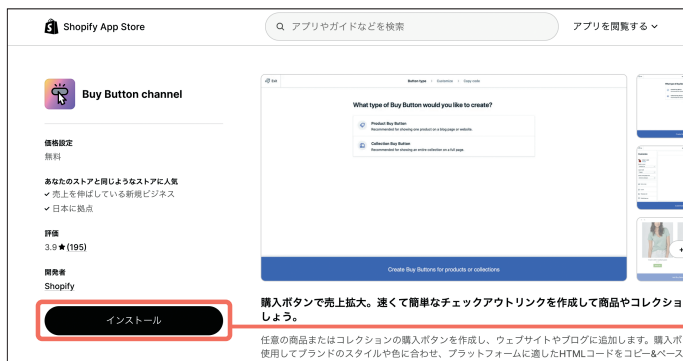
商品の画像は、[ファイルを追加]から画像を選択してアップロードするか、または画像のURLを入力して設定します。



2 購入ボタンを作成しよう

続いて、登録した商品を購入するための購入ボタン (Buy Button) を作成しましょう。販売チャネルにBuy Buttonの機能を追加して、購入ボタンを作成します。





4 [インストール]をクリックする



5 [商品の購入ボタン]をクリックする

販売チャネルに[購入ボタン]が追加された

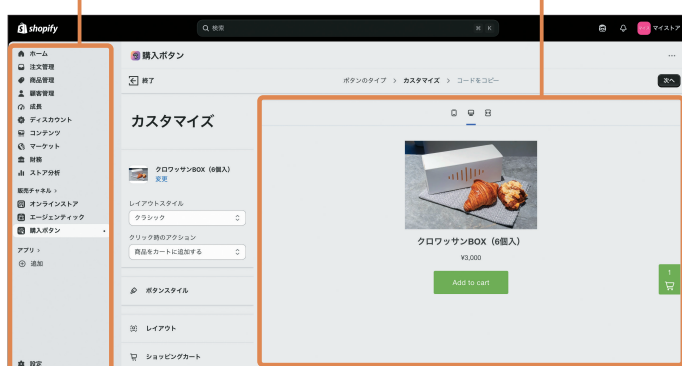


6 購入ボタンを作成する商品にチェックを入れる

7 [選択]をクリックする

カスタマイズメニュー

購入ボタンのプレビュー画面



ここから購入ボタンの色や文字などをカスタマイズすることができる



8 [クラシック]と表示されている選択項目部分をクリックする

ここからレイアウトスタイルの変更ができる

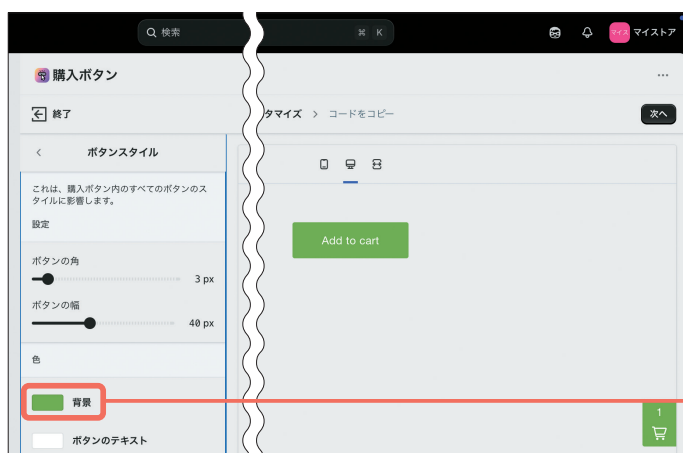


9 [ベーシック]をクリックする



購入ボタンのスタイルが[ベーシック]に変更され、ボタンのみの表示になった

10 [ボタンのスタイル]をクリックする



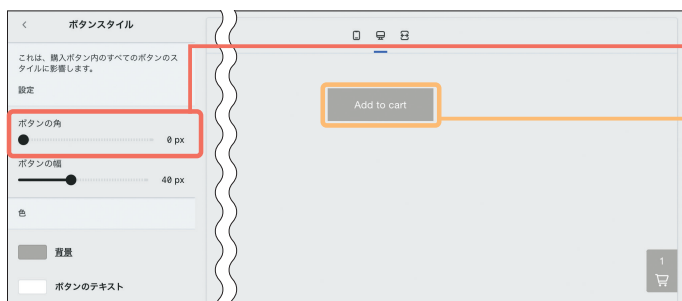
11 [背景]の緑の部分をクリックする



カラーピッカーが表示される

12 グレージュのカラーコード [#bcb8b2]を入力し、カラーピッカーを閉じる

ボタンの色が指定した色に変わった

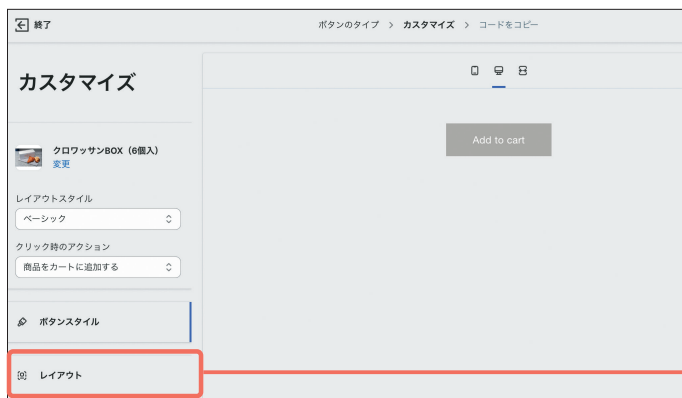


13 「ボタンの角」の数値を「0」px に設定する

ボタンの形が直角になった



14 「ボタンスタイル」の左にある [<] をクリックする



15 「レイアウト」をクリックする



16 「ボタンテキスト」の「Add to cart」を削除して、「購入する」と入力する

テキストが反映された

3 購入ボタンのコードをコピーしよう

購入ボタンのコードをコピーしてWordPressに貼り付けることで、購入ボタンを表示することができます。ボタンのカスタマイズが完了したら、購入ボタンのコードをコピーしましょう。

ボタンのタイプ > カスタマイズ > コードをコピー

1 [次へ]をクリックする

購入ボタンを公開する

[コードをコピー]をクリックし、表示させたいウェブページのHTMLエディタに貼り付けます。

```
<div id="product-component-1788501258579"><div>
<script type="text/javascript">
/*<[[CDATA[*/
(function () {
var scriptURL = 'https://sdfs.shopifycdn.com/buy-button/latest/buy-button-storefront.min.js';
if (window.ShopifyBuy) {
```

コードをコピー カスタマイズを続ける

2 [コードをコピー]をクリックする

購入ボタンの設置先:

WordPress.org ブログ
Squarespace
Wix Wix

購入ボタンについて詳しくはこちら。

コードをコピーしました ×

「コードをコピーしました」と表示されたらコピー完了

注意

購入ボタンのコードは一度このページを閉じると、再び表示することができません。コードをメモに控えておくなどしておきましょう。

04 STEP 3. 購入ボタンを実装しよう



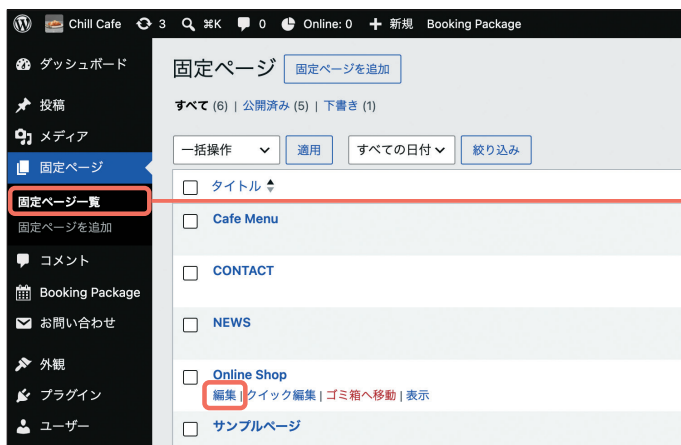
作成した購入ボタンをWordPressへ実装しよう。コピーしたコードを貼り付けるだけなので、とても簡単にできるよ。

Online Shopページに購入ボタンを実装しよう

固定ページでネットショップページを作成し、Shopifyで作成した購入ボタンを実装します。

1 ネットショップページに購入ボタンを挿入しよう

本書のP.211～P.212を参考に、固定ページでネットショップページを作成しましょう。作成したら、先ほど用意した購入ボタンを挿入します。ここからは、WordPressでの作業になるので、ダッシュボードに戻りましょう。



1 [固定ページ一覧]を開き、作成したOnline Shopページの[編集]をクリックする

memo

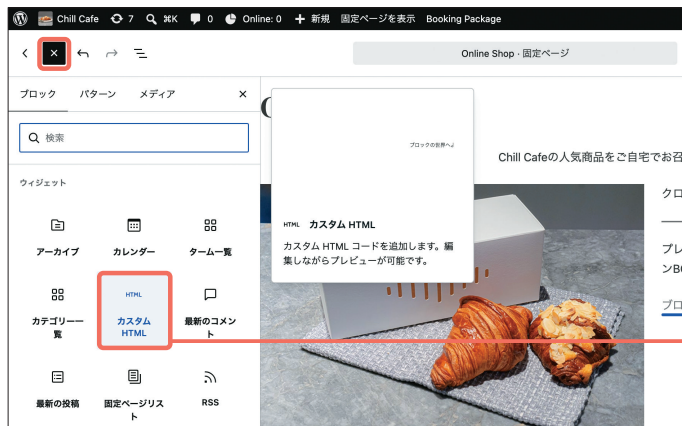
本書のP.211～P.212のコラム「ネットショップページを作成しよう」でページコンテンツの作成方法を解説しています。作成していない場合は、参考にしてください。



ボタンブロックを削除してShopifyの購入ボタンを挿入する



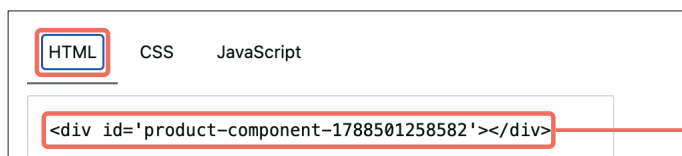
2 ボタンブロックを選択し、[:]>[削除]をクリックする



3 [カスタムHTML]ブロックを挿入する



4 [HTMLを編集]をクリックする



5 [HTML] タブの入力欄に、Shopifyでコピーしたコードの1行目の<div ~></div>を入力する



6 [JavaScript] タブの入力欄に、Shopifyでコピーしたコードの4行目の {function() ~ 下から3行目の })(); までを入力する

7 コードを入力したら[更新]をクリックする

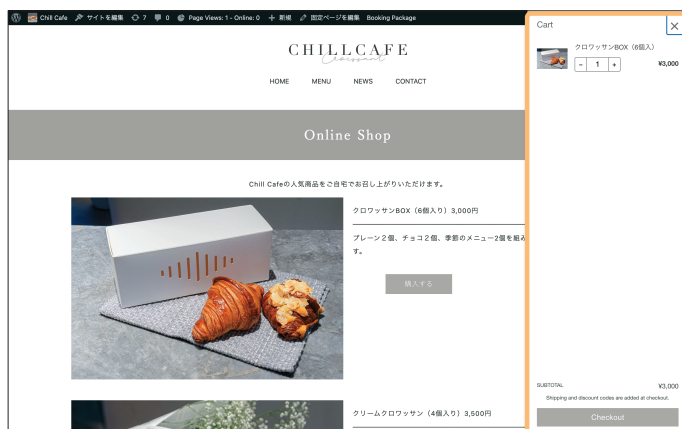


8 [保存]をクリックする

[カスタムHTML]ブロックで挿入したShopifyボタンは編集画面上で表示されていないが、ページ上で表示されれば問題ない



固定ページの表示を確認すると「購入する」ボタンが表示される



「購入する」ボタンをクリックするとカート機能の表示が確認できる

カート機能を使って実際に商品を販売するには、**有料プランへの申し込みと決済サービスの設定が必要です**。まずは無料お試し期間中に操作方法や使い勝手を確認し、販売をはじめる準備ができたから、有料プランに進みましょう。

対象プランでは、無料お試し期間終了後の最初の3カ月間を月額150円で利用できます（2026年9月現在）。

memo

キャンペーンの内容や適用条件は変更される場合があります。最新情報はShopify公式サイトでご確認ください。



9 [プランを選択]をクリックする

● トライアル終了まであと3日

¥150で登録

3か月間、月額¥150
契約期間の縛りはなく、いつでも解約で
きます。

まずプランを確認する

ドメインオファーを見る

PayPal

または

カード番号

MM / YY CVV ⓘ

姓 ⓘ 名前 ⓘ

郵便番号

住所

国/地域
日本 ⓘ

¥150 で登録

2020年12月31日までにBasicプラン(¥4,800/年+税)にアップグレードされます。請求が発生しないようにするには、アップグレードが終了する前にキャンセルしてください。

決済情報を入力し、有料プランへ申し込む

05 ネットショップに必要な掲載情報



Webサイト上でユーザーの個人情報を扱ったり、商品の販売を行う際には、「特定商取引法に基づく表記」や「プライバシーポリシー」の表示が必要になるよ。ユーザーが安心して商品の購入ができるように、取り決めをきちんと提示しよう！

ネットで商品を購入するときは信頼できる業者なのか気になるものですね。きちんと提示することで、ユーザーへの信頼にも繋がりますね！



ネットショップの運営に必要な掲載情報とは

ネットショップを運営する際には、「特定商取引法に基づく表記」と「プライバシーポリシー」の2点を掲載しましょう。

「特定商取引法に基づく表記」は、商品を販売する販売者の情報を消費者のためにわかりやすくまとめたものです。「プライバシーポリシー」とは、ユーザーがネットショップを介して商品を購入する際にお預かりする、名前やメールアドレス、住所などの個人情報の取り扱いに関してのお約束を明記したものです。ユーザーが安心して商品を購入できるように、それぞれのWebページを用意しましょう。

memo

「特定商取引法に基づく表記」や「プライバシーポリシー」は、基本的に弁護士などの専門家にリーガルチェックを依頼することをおすすめします。

また、質問に回答するだけで法律文書を自動作成してくれる「KIYAC」(右図参照)のような便利なサービスを活用するのもいいでしょう。

KIYAC (URL <https://kiyac.app/>)



point ネットショップ運営に必要な掲載情報はこの2つ！

- ① 販売者の情報をまとめた「特定商取引法に基づく表記」
- ② 個人情報の取り扱いについて明記した「プライバシーポリシー」

🌀 どのようにページを用意するの？

「特定商取引法に基づく表記」と「プライバシーポリシー」は、それぞれ固定ページで作成し、必要な情報をテキストで記載しましょう。掲載すべき情報は、取り扱う個人情報や販売するものによって内容が異なります。サンプルサイトでは、基本的な内容を掲載したページをそれぞれ作成します。

🌀 「特定商取引法に基づく表記」の内容

固定ページで作成する場合は、ブロックメニュー[テーブル]を使って、表に整えると見やすくおすすめです。(テーブルブロックの解説はChapter7-01を参照)

表記すべき内容は、販売商品や内容によって異なりますが、記載が必須の項目は以下のような基本情報になります。

特定商取引法	
販売業者	株式会社CHILL CAFE
販売責任者	田中はなこ
所在地	東京都港区表参道1-1-1
連絡先	TEL (050-xxxx-xxxx) Eメールアドレス (info@xxx.com) お問い合わせは必ずメールにてお願い致します。
販売ページURL	https://chillcafe.com/
決済方法	クレジットカード / 銀行振込 (商品によって異なります)
販売価格	各販売ページに記載
商品代金以外の 必要料金	・クレジットカード分割払いの場合、分割決済手数料 ・振込の場合、振込手数料
商品の引渡時期	決済後すぐに電子メールよりダウンロードURLを お伝え致しますのでダウンロード下さい。
商品の引渡方法	ダウンロードサイトよりダウンロード
返品・交換について	返品に対応していません。ご了承ください。
実務、及び商品に 関する注意事項	本商品に示された表現や再現性には個人差があり、 必ずしも利益や効果を保証したものではありません。

- ・ 販売事業者・会社名
- ・ 販売責任者
- ・ 所在地
- ・ 連絡先(メールアドレス、電話番号)
- ・ 決済方法
- ・ 販売価格
- ・ 支払いに関して
- ・ 商品の引渡時期
- ・ 商品の引渡方法
- ・ 返品・交換の条件

「プライバシーポリシー」の内容

固定ページで作成する場合は、項目の見出しと本文テキストの区別を文字サイズなどで強弱をつけて設定すると、見やすくまとまります。

「プライバシーポリシー」では、お預かりする個人情報の内容や管理方法に合わせて、以下のような内容を表記する必要があります。

プライバシーポリシー

お客様から取得する情報

当社は、お客様から以下の情報を取得します。

- ・氏名（ニックネームやペンネームも含む）
- ・メールアドレス
- ・電話番号
- ・クレジットカード、銀行口座、電子マネー等のお客様の決済手段に関する情報
- ・Cookie（クッキー）を用いて生成された識別情報
- ・OSが生成するID、端末の種類、端末識別子等のお客様が利用するOSや端末に関する情報
- ・当社ウェブサイトの滞在時間、入力履歴、購買履歴等の当社ウェブサイトにおけるお客様の行動履歴

お客様の情報を利用する目的

当社は、お客様から取得した情報を、以下の目的のために利用します。

- ・当社サービスに関する登録の受付、お客様の本人確認、認証のため
- ・お客様の当社サービスの利用履歴を管理するため利用料金の決済のため
- ・当社サービスにおけるお客様の行動履歴を分析し、当社サービスの継続改善に役立てるため
- ・市場分析、マーケティングのため
- ・当社のサービスに関するご案内をするため
- ・お客様からのお問い合わせに対応するため
- ・当社の規約や法令に違反する行為に対処するため
- ・当社サービスの変更、提供中止、終了、契約解除をご連絡するため
- ・当社規約の変更等を通知するため

以上の他、当社サービスの提供、維持、保護及び改善のため

第三者提供

当社は、お客様から取得する情報のうち、個人データ（個人情報保護法第2条第6項）に該当するものについては、あらかじめお客様の同意を得ずに、第三者（日本国内外にある者を含みます。）に提供しません。但し、次の場合は除きます。

- ・個人データの取扱いを外部に委託する場合
- ・当社や当社サービスが買収された場合
- ・事業パートナーと共同利用する場合（具体的な共同利用がある場合は、その内容を別途公表します。）
- ・その他、法律によって合法的に第三者提供が許されている場合

プライバシーポリシーの変更

当社は、必要に応じて、このプライバシーポリシーの内容を変更します。この場合、変更後のプライバシーポリシーの施行時期と内容を適切な方法により周知または通知します。

お問い合わせ

お客様の情報の開示、情報の訂正、利用停止、削除をご希望の場合は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

e-mail info@xxx.com

この場合、必ず、運転免許証のご提示等当社が指定する方法により、ご本人からのご請求であることの確認をさせていただきます。なお、情報の開示請求については、開示の有無に関わらず、ご申請時に一件あたり1,000円の事務手数料を申し受けます。

事業者の名称

Chill Cafe

2026年09月20日 制定

- ・どのような個人情報をお預かりするのか
- ・個人情報をお預かりする目的
- ・個人情報の管理方法
- ・個人情報をお預かりする事業者、責任者